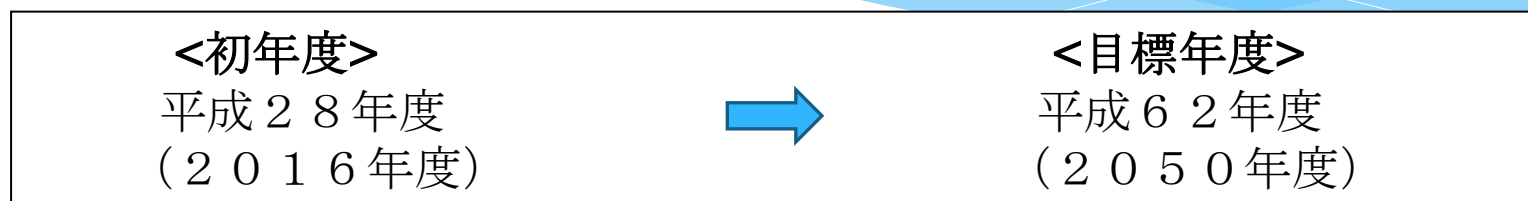


第6次四條畷市総合計画(素案) 概要

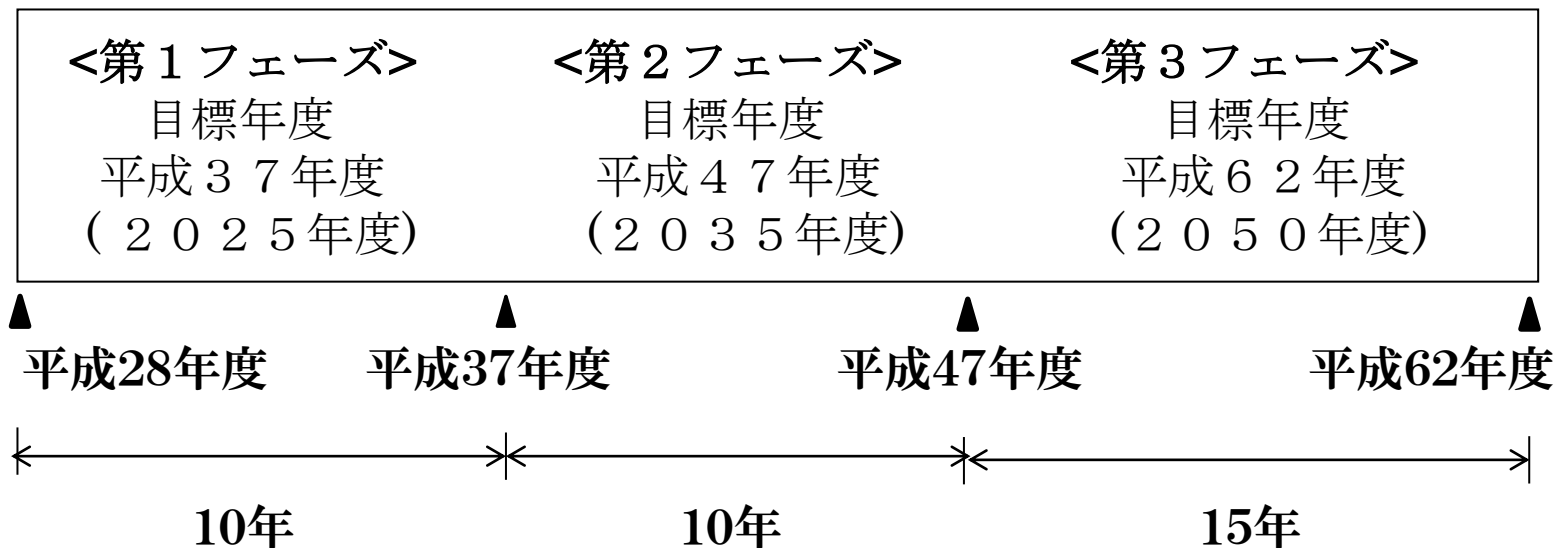
* 計画期間

第6次四條畷市総合計画
(素案)

基本構想



基本計画



1 人権尊重のまちづくり

住民一人ひとりが互いの人権を尊重し、尊厳をもっていきいきと生活できるまちをめざします。

2 住民と行政が協働で取り組むまちづくり

住民と行政が様々な情報や課題を共有し、力を出し合い協力して解決する協働のまちづくりを推進します。

3 安心・安全を重視したまちづくり

災害への備えが整い、誰もが安心・安全で健やかに暮らし、活動することができるまちをつくります。

4 地域性を活かした自立的なまちづくり

地域の特性を活かしながら、社会情勢に柔軟に対応した自主、自律的なまちを築きます。

(2) まちの将来像(2050年の夢)

自然と歴史を共だって
安らぎ ぬくもり 賑わいを育てよう
夢づくり都市 四條畷

～すべては住みよいまちづくりのために～

第2章 まちづくりの基本方向

2-1 自然環境の保全を図り、快適な暮らしを実現する基盤づくり

2050年の夢づくり会議から (2014年時点の「子ども達の夢」)

大好きな自然の風景をこれからもずっと大切にしたい。
自然にやさしい燃料で走る車があればいいな。
空気も食べ物もおいしいまちに。
クリーン作戦に取り組むなど、ポイ捨てのないきれいなまちができれば。
将来の夢は野球選手！いろいろなスポーツが楽しめる施設を。

《第1の夢》 自然の中で心地よく暮らせるまち

2-2 賑わいと魅力を創造し、まちを元気にする活力づくり

2050年の夢づくり会議から (2014年時点の「子ども達の夢」)

みんなが親切でルールを守れるまちだったらいいな。
家族で助け合える環境をつくりたい。
趣味ごとに集まるクラブがあれば。
お米や玉ねぎなど、おいしい田原の農作物を守っていきたい
交通が便利で住みやすいまちに。

《第2の夢》 あいさつが飛び交うまち

2-3 地域が、潤い、安らぎ、生きがいに包まれる環境づくり

2050年の夢づくり会議から
(2014年時点の「子ども達の夢」)

ずっと健康でいたい！
にぎやかで平和なまちがいいな。
若い人から高齢者までみんなで仲良くしていけるまちに。
交流の場がたくさんあるまちにできれば。
いざという時に備えて地域での避難訓練が盛んになればいいな。

《第3の夢》 毎日が笑顔あふれるまち

2-4 学び、文化、スポーツから働きかける夢づくり

2050年の夢づくり会議から (2014年時点の「子ども達の夢」)

将来は絵本作家になりたい！

歴史的な資源がいっぱいあって、1つの風景になっているまちがいいな。
小さい頃から英語に親しむなど、特色のある教育があればいい。
自然を利用した工作教室や木登りなどを体験できる場所を。

《第4の夢》 1人ひとりの夢が実現するまち

2-5 確かな未来を築く行財政運営に向けた体制づくり

総合計画策定委員会から (2014年時点の「職員の夢」)

今以上に人と人とのつながりを大切にしたい
みんなに愛されるまちにできれば。
一期一会の気持ちで心を込めた対応を
持続可能なまちづくりという本質を見失わずに仕事を果たしたい。
広域連携も視野に入れた行政サービスの提供を。

《第5夢》 みんなの思いがつながるまち